

基本方針

専務理事 大泉 瑞穂

我々は立場や環境の違いを超えて、共通の目的、達成すべき目標を共有し運動を推進し自ら社会変化の起点になるという高い志を胸に共感で結ばれている団体です。公益社団法人としての矜持を持ち、安定した財政基盤で、社会の付託と信頼に応え挑戦を続ける組織であることが、地域社会の更なる発展に繋がります。あらゆる場面で当事者意識を醸成し運動の生み出す効果を最大限に発揮させていく進化した組織運営を行うことが必要です。

まずは、運動を効果的に推進していくために、厳粛で効率的な総会や理事会などの諸会議を設営し、規律のある組織を形成していきます。そして、諸会議を充実した円滑なものにするために、議案を十分に精査し万全な事前管理体制を整えます。さらに、より時代に即した上程システムの構築を行い、円滑な理事会運営に努めます。また、法令を遵守した運動と運営のために、コンプライアンス意識の徹底と公益社団法人を有する団体としての責任を果たします。そして、対外的な共感を集めるために、継続したメディア戦略でコミュニケーションを行い、外部への情報発信力を向上させます。さらに、より強固な組織づくりと運動のために会員拡大への積極的な支援を行います。また、各例会や事業がより円滑に行われるよう、会議体や委員会との連携を密に行います。そして、日本青年会議所、東北地区協議会、山形ブロック協議会との主体的な参画を促し、出向者の活動が全ての会員と情報共有できる組織づくりを目指します。さらに、理事長の示す運動を基に、会員同士が広い視野と自らに責任を持って活動や運動を展開できるよう支援し連絡調整致します。

組織の歴史を踏まえた更なる挑戦と、長期的な展望と俯瞰的な視野を兼ね備えた変化から成る盤石な運営の下に、社会に信用を生む組織づくりと、存在価値を認められる運動の展開とが相乗効果を生み出すことで、誰もが夢を描ける明るい寒河江西村山を創造します。